

記載例 1 (転勤等) 特別徴収継続 …納税者が転勤先でも引き続き特別徴収される場合

◎異動のあった月の翌月の10日までに提出してください。

給 与 支 払 報 告 特 別 徴 収															に係る給与所得者異動届出書					特別徴収義務者 指 定 番 号		00800000-0													
宛先 刈谷市長		「特別徴収」を ○印で囲む		(特別徴収義務者) 給与支払者		所在地又は住所 〇〇市××町18番		名称又は氏名 (株) 刈谷		法人番号又は個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4					連 絡 先		部 署 経理課 給与係		担 当 者 鈴木 花子		電 話 0566-23-1111														
令和6年 10月 7日提出																																			
給与と所得者(異動者)										徴収済税額					未徴収税額					異動年月日		異動事由		退職した年の1月1日から退職時までの給与支払額											
フリガナ ミカワ イチロウ		氏 名 三河 一郎		生 年 月 日 昭和61年 10月 10日		旧 姓		受給者番号 002-1245		個 人 番 号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3					特別徴収税額 (年税額) 120,000 円					6 月分 9 月分まで 40,000 円					10 月分 5 月分まで 80,000 円					令和 6 年 9 月 30 日		1 退職 2 転勤 3 休職 4 長期欠勤 5 死亡 6 税額が給与額より大きい 7 給与の支払が不定期 8 会社解散		2 円	
異動後の住所 (現 住 所) 安城市桜町17番		電 話 090 - 1234 - 5678																																	

未徴収税額(ウ)の徴収方法を A B C から選択し該当記号を○印で囲み、必要事項を記入してください。

A 転勤・特別徴収継続															B 一括徴収															C 普通徴収														
該当項目を○印で囲む 新特別徴収義務者が給与から徴収する場合 誤読を避けるため必ずフリガナを記入 所在地又は住所 〒460-0001 名古屋市中区栄1丁目1番1号 愛知ビル7階 フリガナ アイチ 名称又は氏名 愛知(株) 法人番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 連 絡 先 部 署 経理課労務係 担当者 佐藤 次夫 電 話 052-481-5423 (内線) 007 月割額 10,000 円を 10 月分から納入します。 (11 月 10 日納期分) 新特別徴収義務者指定番号 008 □□□□□-□ 新受給者番号 A-3210 特別徴収税額の納入方法 (該当する納入方法にレをうって下さい) レ 納入書使用 納入書不使用(金融機関の納入サービス利用)															退職時の特別徴収義務者が給与から徴収する場合 一括徴収した税額は 月分とあわせて納入します。 異動前の特別徴収義務者に確認して金額を記入 一括徴収の理由 (○印で囲んでください) 1 異動が12月31日以前で、異動があったため (月 日 申出) 2 異動が1月1日以降で、特別徴収継続の希望がないため 一括徴収税額 ((ウ)の金額) 円 ●1月1日から4月30日までに退職等される方については、一括徴収が義務づけられています。															個人で納付する場合 一括徴収しない場合は、次のいずれかを○印で囲んでください 1 異動が12月31日以後のため 2 5月31日までに支払うべき給与又は退職手当の額が未徴収税額以下のため 3 死亡による退職のため 記入しない 市処理欄														